令和6年 第8回農業委員会総会 議事録

1. 日 時	令和6年8月9日（金）午前9時34分～
2. 場 所	にかほ市金浦庁舎 第3会議室
3. 委員総数	12名
4. 出席した委員（7名）	2番 加藤朋光 3番 佐々木鋼記 5番 齋藤一成 8番 須田 久 10番 森 孝良 11番 遠藤 豊 12番 小林 豊 (傍聴人 推進委員 伊藤盛雄)
5. 欠席した委員（5名）	1番 佐々木純子 4番 須田貴志 6番 巴 朋之 7番 須藤孝子 9番 佐藤久美子
6. 総会議長	会長 小林 豊
7. 議事録署名委員	5番 齋藤一成 8番 須田 久
8. 出席した事務局職員	事務局長 小森俊英 副主幹班長 村上裕子 副主幹 齊藤雄介
9. 議事日程	第1 議事録署名委員の指名 第2 会議書記の指名 第3 会期の決定 第4 諸般の報告 第5 議案審議
報告第13号	農地法第18条第6項の規定による通知（合意解約）について ・・・【2件】
議案第22号	農地法第3条第1項目的の買受適格証明の件について ・・・【1件】
議案第23号	農業経営基盤強化促進法に基づく農用地利用集積計画の決定について ・・・【76件】

議案第 2 4 号

にかほ農業振興地域整備計画変更案に対する意見について

◆事務局長

ただ今より、令和 6 年第 8 回農業委員会総会を開催いたします。はじめに、会長よりご挨拶をお願いいたします。

(開会 午前 9 時 3 4 分)

◇会長

おはようございます。

毎日、暑い日が続いておりますが、先月の 2 4 日、2 5 日には豪雨災害に見舞われました。特に、平沢、両前寺地区においては、甚大な被害があったところです。

この豪雨災害を受けて、各市長及び知事が災害復旧に向けての要望活動を始めております。農業委員会といたしましても、様々な機会を通じて要望してまいりたいと思います。

昨日は、九州で地震がありまして、南海トラフ地震についても警戒が必要ということでございます。

このように、毎年のように日本各地で自然災害が発生しております。にかほ市は、これまでは災害の少ない地域でありましたが、いつかはこういうこともあるのだと、改めて思ったところでございます。

本日は、このように出席者の少ない総会となりましたが、滅多にない議案もあります。お盆前の忙しい時期であります。慎重な審議とスムーズな進行についてご協力をお願いいたします。

◆事務局長

ありがとうございました。

これより議事に移ります。議事の進行は、にかほ市農業委員会会議規則第 6 条の規定に基づき会長が議長になりまして進めさせていただきます。会長、よろしく申し上げます。

◇議長

それでは審議に入る前に欠席者を報告します。1 番佐々木委員、4 番須田委員、6 番巴委員、7 番須藤委員、9 番佐藤委員より欠席の届け出がありました。

ただ今の出席委員は、委員総数 1 2 名中 7 名です。出席委員は過半数に達しております。よって本日の会議は成立いたします。

◇議長

日程第 1 議事録署名委員の指名を行います。

5 番 齋藤一成委員 8 番 須田久委員の両名をお願いいたします。

◇議長

日程第2 会議書記を指名いたします。
会議書記には、本日出席の事務局職員を指名いたします。

◇議長

日程第3 会期の決定の件を議題といたします。
会議の会期は、本日1日限りと決定してご異議ございませんか。

・・・〈異議なしの声あり〉・・・

◇議長

ご異議ないようですので、会期は本日1日限りといたします。

◇議長

日程第4 諸般の報告

昨年から各地区毎に開催している地域農業者協議会ですが、先月の総会以降、5地区で開催される予定でした。7月24日と25日も予定が入っておりましたが、24日は会の途中で避難指示が出されたため、その時点で終了、25日は引き続き雨が降り続いていたため、開催を中止、延期しております。改めて、被災された方々にお見舞い申し上げます。

なお、今回の豪雨被害の復旧活動支援として、全国農業会議所より、タオルと軍手が届けられております。こちらは、市の防災課にお渡ししたいと思っております。

7月31日、県児童会館で開催された中央地区の地区別研修会には、事務局含め11名が参加しております。前々日の29日には、県南の地区別研修会が横手市で開催され、事例発表として、地域計画策定に向けた、にかほ市農業委員会の活動を紹介して参りました。

◇議長

日程第5 議案審議に入ります。

報告第13号 農地法第18条第6項の規定による通知（合意解約）について を上程します。一括して事務局の説明を求めます。

◆事務局長

議案書5ページとなります。

報告第13号-1は、農地中間管理事業を活用して新たに利用権を設定するため解約するものです。なお、新たな利用権の設定として議案第23号-26へ上程されております。

報告第13号-2は、耕作不便のため解約するものです。6月総会で両者の解約について、同じ理由で報告しておりますが、当該地が解約一覧から漏れていたため、改めて解約したものです。

◇議長 報告第13号の説明が終わりました。ご質問、ご意見等ございませんか。

・・・〈なしの声あり〉・・・

◇議長 ご質問、ご意見等ないようですので、報告第13号については同意することに決定してご異議ございませんか。

・・・〈異議なしの声〉・・・

◇議長 ご異議ないものと認め、同意することに決定いたします。

◇議長 次に、議案第22号 農地法第3条第1項目的の買受適格証明の件について を上程します。事務局の説明を求めます。

◆事務局長 議案書6ページになります。併せて、別にお配りしている「資料1」もご覧ください。

こちらの農地につきましては競売物件となっております。競売や公売により農地を取得するためには、買受適格証明書の交付を受けた者に限られていることから、今回の議案となったものです。また、当該買受適格証明書の交付を受けた者がその農地の買受人となり、後日、農地法第3条の許可申請書が提出された際に、証明書交付時と事情が異なっていると認められる場合を除き、許可してよろしいか併せて伺うものであります。

申請地は、申請者の居宅に隣接している、申請者が所有する畑で、自家用野菜を作付けしております。申請者と所有者が同一であります。競売の場合、所有者が債務者でなければ、所有者が買受人となることが可能で、今回はそのケースに該当します。

申請者の経営状況は議案に記載のとおりで、内訳は田が約2.2ha、畑が約0.1haとなっております。農地法第3条第2項のいずれにも該当しないため、許可要件の全てを満たしていると考えます。

◇議長 暫時休憩いたします。 (午前9時45分)

◇議長 再開いたします。 (午前9時58分)

◇議長

議案第 22 号の説明が終わりました。ご質問、ご意見等ございませんか。

・・・〈なしの声あり〉・・・

◇議長

ご質問、ご意見等ないようですので、議案第 22 号について原案どおり決定することに賛成の方の挙手を求めます。

・・・〈挙手全員〉・・・

◇議長

挙手全員ですので、原案どおり決定いたします。

◇議長

次に、議案第 23 号 農業経営基盤強化促進法に基づく農用地利用集積計画の決定について を上程します。事務局の説明を求めます。

◆事務局長

議案書 7 ページからとなります。市長より、旧農業経営基盤強化促進法第 18 条第 1 項の規定による、農用地利用集積計画の決定を求められております。

利用権設定の計画が合わせて 76 件でありまして、うち賃借権の新規が 19 件、再設定が 6 件、使用貸借権の新規が 41 件再設定が 10 件で、利用権設定の総面積は 385,933㎡です。

以上の計画要請の内容は、旧農業経営基盤強化促進法第 18 条第 3 項の各要件を全て満たしていると考えます。

それでは説明いたします。始めに、議案第 23 号-1 から 17 までを説明いたします。

議案第 23 号-1 は、賃借権の新設であります。ここ数年耕作されていなかった農地が再生されるものです。契約条件並びに受人の経営状況は議案に記載のとおりであります。

議案第 23 号-2 は、賃借権の再設定であります。契約条件並びに受人の経営状況は議案に記載のとおりであります。

議案書 9 ページから 16 ページになります。

議案第 23 号-3 から 17 は、受人が同一で、賃借権及び使用貸借権の再設定であります。議案番号後半にも同じ受人の案件がありますが、相続の関係で相対の利用権設定となっているものです。受人の経営状況は議案に記載のとおりであります。

◇議長

議案第23号-1から17までの説明が終わりました。ご質問、ご意見等ございませんか。

・・・〈なしの声あり〉・・・

◇議長

ご質問、ご意見ないようであれば、議案第23号-1から17について、原案どおり承認することに賛成の方の挙手を求めます。

・・・〈挙手全員〉・・・

◇議長

挙手全員ですので、原案どおり承認することに決定いたします。

◇議長

続けて事務局の説明を求めます。

◆事務局長

議案書17ページ以降は、全て農地中間管理事業を活用した利用権の設定であります。

まず、議案書17ページから33ページ、議案第23号-18から52まで説明いたします。

議案第23号-18から52は、受人が同一で、賃借権及び使用貸借権の新設であります。場所は、国道7号線小砂川バイパス東側の山林地帯にある、通称「小砂川新田」と呼ばれる一団の農地です。当該区域は約29.5ha有りますが、そのうち水稻作付が約2.4haで、一部は草刈等管理された農地があるものの、それ以外は荒廃地と認められる状態でありました。

小砂川地区の農家や自治会役員などの協力を得て、令和5年の秋以降3回の説明会を開催し、今回の権利設定に至ったものであります。契約のほとんどは使用貸借権であります。これは、農地の再生に時間がかかり、当面作付はできないためです。賃借権が設定されている農地は、水稻作付けされていたか、保全管理され状態の良い農地となっております。

◇議長

議案第23号-18から52までの説明が終わりました。ご質問、ご意見等ございませんか。

◇議長

暫時休憩いたします。

(午前10時5分)

- ◇議長 再開いたします。 (午前10時9分)
- ◇議長 他にございませんか。
- ・・・〈なしの声あり〉・・・
- ◇議長 ご質問、ご意見ないようであれば、議案第23号-18から52について、原案どおり承認することに賛成の方の挙手を求めます。
- ・・・〈挙手全員〉・・・
- ◇議長 挙手全員ですので、原案どおり承認することに決定いたします。
- ◇議長 続けて事務局の説明を求めます。
- ◆事務局長 議案書34ページの議案第23号-53から、46ページの第23号-76までとなります。こちらも、農地中間管理事業を活用した利用権の設定という点では前の案件と同じであります。まずは「資料2」をご覧ください。
- 農業経営基盤強化促進法の改正により、令和7年4月以降は、「農用地利用集積計画」による利用権の設定は出来なくなり、原則、農地中間管理機構を介した「農用地利用集積等促進計画」による権利設定となりました。地域計画が未策定のため、法律上はこれまでの「集積計画」による権利設定が可能ですが、秋田県農業公社では、令和6年7月以降に公社に提出される農地中間管理事業による利用権設定は「集積等促進計画」に切り替えることとしたものです。
- ですので、議案上も分けて作成すべきと思いますが、使用している農地台帳システムがこれに対応しておらず、「集積計画の一括方式」として入力するしか方法がありません。
- 実務としては、計画の名称変更と手続きの変更による貸借期間の始期と終期が変わるだけで、内容は大きく変わるものではないことから、議案上は「集積計画の一括方式」で上程することをご了承願いたいと思います。

それでは議案第23号-53から76まで説明いたします。
議案第23号-53から76は、受人が同一で、賃借権及び使用貸借権の新設であります。「新設」ということではありますが、これは、農地中間管理事業による利用権設定が初めてということでの「新設」という意味で、これまで相対により利用権設定されていたもので、実質「再設定」ということになります。契約条件並びに受人の経営状況は議案に記載のとおりであります。

◇議長

議案第23号-53から76までの説明が終わりました。ご質問、ご意見等ございませんか。

・・・〈なしの声あり〉・・・

◇議長

ご質問、ご意見ないようであれば、議案第23号-53から76について、原案どおり承認することに賛成の方の挙手を求めます。

・・・〈挙手全員〉・・・

◇議長

挙手全員ですので、原案どおり承認することに決定いたします。

◇議長

次に、議案第24号 にかほ農業振興地域整備計画変更案に対する意見について を上程します。事務局の説明を求めます。

◆事務局長

議案書47ページからになります。

議案第24号は、農業振興地域整備計画内の農用地利用計画の変更についてであります。農用地区域からの除外に係る変更案に対して意見を求められているものでありまして、除外の目的は、XXXXXXXXXXの社員寮建設のためであります。

位置図、公図、土地利用計画図を54ページから掲載しておりますが、場所は「すずらん通り」沿いに建設し、今年度から供用開始されたXXXXXXXXXX社員寮の南側に隣接する、約1.6haの農振農用地区域内農地になります。

現在、にかほ・本荘地域の通勤可能圏内には、アパートやホテルの空きが少ないこともあり、従業員の住居の確保に苦慮しておりました。そのため、今般、XXXXXXXXXXの若年社員かつ新卒・新入社員の福利厚生の一環、及び安定した従業員の確保・定着を目的として、社員寮整備の計画に至りました。候補

地として数ヶ所検討されたようですが、面積規模や管理の効率性などから、既存の施設に隣接する申請地となったものです。

現在、転用事業者による他法令の関係部署への許認可申請や、土地改良区、しんせい農協などの関係機関への意見聴取中であり、同意等が得られ次第正式な除外の手続きに入るということです。また、除外の目的が農地転用ということでもありますので、現地についても、由利地域振興局職員及び遠藤職務代理、佐藤委員に確認していただいております。

◇議長

議案第24号の説明が終わりました。ご質問、ご意見等ございませんか。

◇10番
森委員

前回、道路沿いに建設されていますが、今回は、その新築の社員寮の後ろに隣接した農地に、拡張して建設するという事であります。

前回の社員寮建設計画の際に、この採用計画であればこのくらいの規模の寮となって、この面積で足りるということであったと思います。今回、拡張ということになります。当初の段階では、拡張するということは考えられなかったということでしょうか。

◆事務局長

拡張というより、増設の計画は、案の1つとして当初からあったようです。ただし、当時は、隣の市に建設するか、にかほ市に建設するかということでの案でしたが、隣の市の土地利用計画などの関係から、最終的に、にかほ市内への建設で決定し、候補地を検討した結果、隣接地になったと聞いております。

◇議長

他にございませんか。

・・・〈なしの声あり〉・・・

◇議長

ご質問、ご意見ないようですので、議案第24号について変更案に同意することに賛成の方の挙手を求めます。

・・・〈挙手全員〉・・・

◇議長

挙手全員ですので、同意することに決定し、変更案には特に異議の無い旨の意見書を提出することといたします。

◇議長

以上をもって、本日の議事日程は全部終了しました。
これをもちまして総会を閉会いたします。ありがとうございました。

(閉会 午前10時22分)

本総会議事録は、にかほ市農業委員会会議規則第27条の規定によりこれを作成し、その次第に相違ないことを証明するために下記に署名押印する。

令和6年8月9日

議事録署名委員

総会議長 会長 印

委 員 5 番 印

委 員 8 番 印